

# 一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会

## 2015年度第4回（通算第33回）理事会 議事録

1. 開催日時：2015（平成27）年10月4日（日）11:00～13:30（休憩12:20～13:00）

2. 場 所：「加瀬の貸し会議室」 2階 第3会議室（横浜市港北区新横浜3-19-11 加瀬ビル88）

### 3. 審議事項および資料

第1号議案（専権等の報告）新入会者の承認：メールによる承認者の報告について

第2号議案（専権等の報告）業務執行報告（総務系 2015年度第2回）

第3号議案（専権等の報告）業務執行報告（事業系 2015年度第2回）

第4号議案（専権等の報告）前日（10月3日）調整会議報告

第5号議案（専権等の報告）事業の後援および協賛に関する承認について（報告）

第6号議案（専権等の報告）新規後援依頼の専権報告（2015.7～2015.8）

第7号議案（決議）顧問の選出

第8号議案（決議）新入会者の承認について（議案取下げ）

第9号議案（決議）第31回リハ工学カンファレンス実行委員長の承認

第10号議案（決議）第31回リハ工学カンファレンス実行委員会との覚書の承認

第11号議案（決議）国際委員会（仮称）の設置について

4. 理事総数 14名

出席理事数 10名

会長（代表理事） 繁成剛

理事 石濱裕規、岩崎満男、沖川悦三、金井謙介、剣持悟、高原光恵、  
中村俊哉、水澤二郎、吉田泰三

監事 相川孝訓、赤澤康史

事務局 深野栄子

欠席理事 杉本昌子、畠中規、宮野秀樹、山形茂生 13:00～ 岩崎退席

### 5. 議事の経過の概要及び議決の結果

（1）定款第49条に基づき、議長となる会長の繁成剛が本日の理事会は定数を満たしたので、有効に成立した旨を告げたのち、開会の辞を述べた。

（2）議事録署名人について、議長からの指名により、本日出席理事の石濱裕規と岩崎満男の2名を選出した。

第1号議案（専権等の報告）新入会者の承認：メールによる承認者の報告について

事務局担当の沖川理事より、2015年度第1回（通算第30回）理事会以降に専権事項とした7月20日～26日、7月27日～31日、8月1日～9月15日の計23名（正会員15名（年度当初）、学生会員8名（年度当初5名、内継続3名））の入会が報告され追認で承認された。

承認9、非承認0（会長除く）

第2号議案（専権等の報告）業務執行報告（総務系 2015年度第2回）

総務統括担当の水澤理事より、各業務執行理事の業務執行状況（2015年7月19日～2015年10月3日）が報告された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

## ■ 総務統括／規則選挙担当

- ・役員候補者選挙にともない、選挙管理委員会の業務の確認をおこなった。
- ・新役員に対して理事会及びこれに伴う審議の概略をMLにて説明し、参考基準となる資料を配布した。
- ・全理事に対し理事会前日調整会議の開催の案内をした。
- ・総務系理事に対して、理事会・総会担当理事からの指示の元、9/23〆切として業務執行報告書の提出を求めた（2015年7月19日～2015年10月3日分）。

## ■ 理事会・総会担当

- ・2015年度定時社員総会資料（最終版）および議決権行使書・委任状（最終版）を作成した。
- ・2015年度定時社員総会の開催案内（メール配信及び協会ホームページへの掲載）の手配を行った。
- ・2015年度定時社員総会及び同日開催の2015年度第3回（通算第32回）理事会の開催案内を行った。
- ・新理事、新監事に対する、2015年度定時社員総会及び第3回（通算第32回）理事会の開催案内の手配を行った。
- ・定時社員総会の進行表を作成し、議事進行法の調整等を行った。
- ・2015年度第2回（通算第31回）（電磁的手段による）理事会開催の取りまとめを行った。
- ・2015年度第2回（通算第31回）（電磁的手段による）理事会議事録の取りまとめを行った。
- ・2014年度第7回（通算第29回）理事会議事録の取りまとめを行った。
- ・2015年度第1回（通算第30回）理事会議事録の取りまとめを行った。
- ・2015年度第3回（通算第32回）理事会の議事次第および議案等の取りまとめを行った。
- ・2015年度臨時社員総会議事録の取りまとめを行った。
- ・2015年度第4回（通算第33回）理事会および事後調整会議議案のアナウンスと取りまとめを行い、理事会開催にむけて準備をおこなった。

## ■ 財務担当

- ・財務に関する執行管理機関の設置に伴う組織の枠組みと、その構成メンバーに対する意見集約としてマーリングリストに情報発信を行った（9月2日）。
- ・財務管理体制について再度検討しながら、財務管理を遂行した。
- ・年度をまたぐカンファレンス事業とコンテスト事業の他、同様の予算執行となる事業について検討した。
- ・2014年度決算書から問題点を洗い出し精査した。

## ■ 副会長／事務局担当

- ・2014年度決算書・2015年度予算案から、法人統合後の問題点等について改善方法を検討した。
- ・後援・協賛依頼への承認回答を行った。※後援4件（継続4件）、協賛3件（継続3件）、他新規後援依頼への回答送付1件
- ・展示会出展における広報活動：H.C.R.2015の出展準備（各種書類提出）を行った。
- ・メールニュースの配信：メールニュースを配信し、会員に情報提供を行った。※7月3件、8月2件、9月1件
- ・ホームページの運営：会員サービスの一環とし、迅速に情報を掲載した。

## ■ 広報・涉外担当

- ・新リーフレットの完成データを事務局長へ送り、印刷会社へ入稿作業を依頼した。
- ・新リーフレットの英語版作成について、H.C.R.2015用暫定として翻訳作業を国際担当理事に依頼した（作業可能であれば、翻訳データを理事会にて確認・承認後、データ流し込み、印刷準備を行う）。
- ・新規後援依頼「Japan AT フォーラム2015」の承諾について専権行使の発行宣言を行った。
- ・日本支援工学理学療法学会様のサイトにて、本協会ホームページをリンク先に設定することについての承認について専権行使の発行宣言を行った。

## 第3号議案（専権等の報告）業務執行報告（事業系 2015年度第2回）

事業統括担当の金井理事より、各業務執行理事の業務執行状況（2015年7月19日～2015年10月3日）が報告された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

## ■ カンファレンス担当

- ・ 第30回リハ工学カンファレンス in おきなわの協賛・後援名義使用申請は全て了承済み。9/15 にて抄録締め切り、9/30 で事前参加登録締め切りとしていたが 10/13 まで延長。国際セッションは台湾からの 1 名を含む 3 題で構成し、各セッションの座長も SIG の協力により決定した。
- ・ 第31回リハ工学カンファレンスの開催準備
- ・ 第32回リハ工学カンファレンスの開催準備：関西支部に打診をした神戸開催が了承され、i-CREATE2017 大会長とも協力・連携を強化することで合意。先方から神戸国際会議場で同日程で行うことを提案され検討をすすめる。

## ■ コンテスト担当

- ・ 二次選考会が 9/6 に開催され、受賞作品 6 点が決定した。

## ■ 協会誌担当

- ・ 2015 年 8 月に Vol. 30 No. 3 (特集「転ばぬ先のちえ」) を発刊した。
- ・ 主に Vol. 30 No. 4 の進捗状況について、随時情報交換を行った。
- ・ 投稿論文 (研究論文 1 件) の査読依頼を行った。

## ■ 分科会・委員会担当

- ・ 支部設置方針の議案について支部 ML にて、各支部より意見収集を行った。
- ・ 座長推薦を各 SIG に依頼・取りまとめを行い、実行委員会に推薦した。

## ■ 企画担当

- ・ H. C. R. における協会主催行事に関する調整、HP 等への広報を行った。
- ・ H. C. R. 出展に関する各種調整 (スタッフ配置) を行った。
- ・ P. P. C. 出展に関して KOY 支部との調整を行った。
- ・ 第5回合同シンポジウムに関する企画と調整を行った。
- ・ 30周年記念事業開催に向けて検討した。

## ■ 国際担当

- ・ RESKO、TREATS との MOA 締結に向けた日程調整 (繁成会長を派遣予定) を行った。
- ・ 沖縄リハ工カンファレンスの国際セッション開催に関して調整した。

## ■ 事業統括

- ・ 総務統括理事との業務引継ぎ書に関する検討を行った。
- ・ 企画担当理事と今後の活動方針に関する意見交換を行った。

## 第4号議案 (専権等の報告) 前日 (10月3日) 調整会議報告

事業統括担当の金井理事より、前日 10 月 4 日に行った調整会議の報告がされた。

日時：2015 年 10 月 4 日 (土)

場所：「加瀬の貸し会議室」 2 階 第 3 会議室

出席者：繁成会長、沖川副会長、金井事業統括理事、高原総会・理事会担当理事、吉田財務担当理事、剣持カンファレンス担当理事、深野事務局長

1. 理事会審議の進め方についての確認
2. 引継ぎ文書について
3. その他、協会運営に関連すること
  - 1) 財務関連
  - 2) 国際関連
  - 3) その他

## 第5号議案 (専権等の報告) 事業の後援および協賛に関する承認について (報告)

事務局担当の沖川理事より、前回の理事会以降で、継続依頼のため専権事項として承認回答した後援・協賛依頼についての報告がされ追認で承認された。

承認9、非承認0 (会長除く)

#### 第6号議案（専権等の報告）新規後援依頼の専権報告（2015.7～2015.8）

広報・涉外担当の杉本理事（水澤総務統括理事代理）より、(1) 新規の後援依頼「Japan AT フォーラム 2015（主催：Japan AT フォーラム（Japan Assistive Technology Forum） 開催日：2015（平成 27）年 9 月 26 日～27 日 会場：長野工業高等専門学校）」の承認（意見伺い：8/19～8/25、専権の発効8/26）、(2) 日本支援工学理学療法学会様 のサイトにて、本協会ホームページをリンク先に設定することについての承認（意見伺い：8/24～8/27、専権の発効8/27）について、(1)、(2) ともに理事から懸念される意見は無く、本協会の活動趣旨にも合っており問題無いとして、専権として進め専権執行したことが報告され追認で承認された。

承認9、非承認0 (会長除く)

#### 第7号議案（決議）顧問の選出

総務統括担当の水澤理事より、理事会が新体制となり、また前回の理事会における繁成会長からの提案をうけて、顧問として相良二朗氏を推薦したいとの提案があった。推薦根拠として、前リハビリテーション工学協会の会長としてリハビリテーション工学の普及発展及び一般社団法人設立に携わった実績、並びに国際委員会発足に伴い、その豊富な学識経験、国際経験から、これからの方人事業にご助言いただきたいとの理由が挙げられ、任期を理事会承認後、2017年社員総会終結時までとし、審議の結果、満場一致で承認された。

承認8、非承認0 (会長除く、岩崎氏退席)

#### 第8号議案（決議）新入会者の承認について

事務局統括担当の沖川理事より、2015年度第1回（通算第30回）理事会以降のマーリングリストによる確認及び承認を行った者以降、今回の理事会までの入会希望者がいなかつたため、議案取下げとした。

#### 第9号議（決議）第31回リハ工学カンファレンス実行委員長の承認

カンファレンス担当の剣持理事より、第31回リハ工学カンファレンス実行委員長として下元佳子氏（生き活きサポートセンターうえるぱ高知 代表）が提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認9、非承認0 (会長除く)

#### 第10号議（決議）第31回リハ工学カンファレンス実行委員会との覚書の件

カンファレンス担当の剣持理事より、第31回リハ工学カンファレンス実行委員会との覚書（開催場所は高知県立ふくし交流プラザで、開催日は2016年8月26日（金）～28日（日）とし、同年11月までの任期（決算報告書の締め切り）としたい。）を別紙のように取り交わしたいとの提案があり、審議の結果、満場一致で承認された。

承認9、非承認0 (会長除く)

#### 第11号議（決議）国際委員会（仮称）の設置について

分科会・専門委員会担当の岩崎理事より、第4回（通算第33回）理事会で、国際担当の畠中理事より、現在、CREATeAsiaへの加盟と、日台韓3か国相互協定（MOA）の締結、i-CREATe2017開催支援等が国際関係では大きな課題であり、さらにRESNAからより大きな視点で「支援技術学協会国際連盟」が提案されており、これらについて、経験が豊富な理事監事を含めた関係者に参加いただき、課題に取り組むことが必要であると考えられるため、国際委員会（仮称）の設置を行いたい（相良二朗氏、井上剛伸氏、井村保氏に委嘱し国際担当理事も加わり、さらに必要な方を推薦し委嘱し、組織化を行う）との提案があり、専門委員会設立趣意書が提示され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認9、非承認0 (会長除く)

## 国際連携推進委員会の設立趣意書

1. 名称 国際連携推進委員会 と称す
2. 設立目的：リハビリテーション工学および支援技術に関して、諸外国との国際連携を推進する
3. 対象分野：国際連携
4. 委員長候補：畠中 規（国際担当理事）
5. 設立時委員名簿：相良二朗氏、井上剛伸氏、井村 保氏
6. 設立希望機関：2015（平成27）年10月より2016（平成28）年8月（社員総会まで）
7. 初年度事業計画案：日台韓3か国相互協定（MOA）の締結、i-CREATE2017開催（RESJAとしてどう支援していくか）が国際関係では大きな課題であり、さらにRESNAからより大きな視点で「支援技術学協会国際連盟」に対応する
8. 予算：10万円（2015年度事業計画案として承認済み）

議長は、以上をもって一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の2015（平成27）年度第4回（通算第33回）理事会に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。（13時30分）

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に署名又は記名・押印する。

2015年10月4日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会平成27年度第4回理事会

議長 繁成 剛

議事録署名人 石濱 裕規

議事録署名人 岩崎 満男